

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 6月 19日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県近江八幡市安土町西老蘇310

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社 吉野工業所 滋賀工場
工場長 八木 茂樹

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社 吉野工業所 代表取締役社長 吉野 祥一郎
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都江東区大島3-2-6

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社 吉野工業所 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県近江八幡市安土町西老蘇310					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	9	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 プラスチック製容器製造業
事業の概要	プラスチック製容器製造					
従業員の数	271	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	97	台
	コンプレッサ	27	台	空気調和設備	111	台
				照明設備	約1000	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和6	年度	報告対象年度	令和6	年度
	終了年度	令和8	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

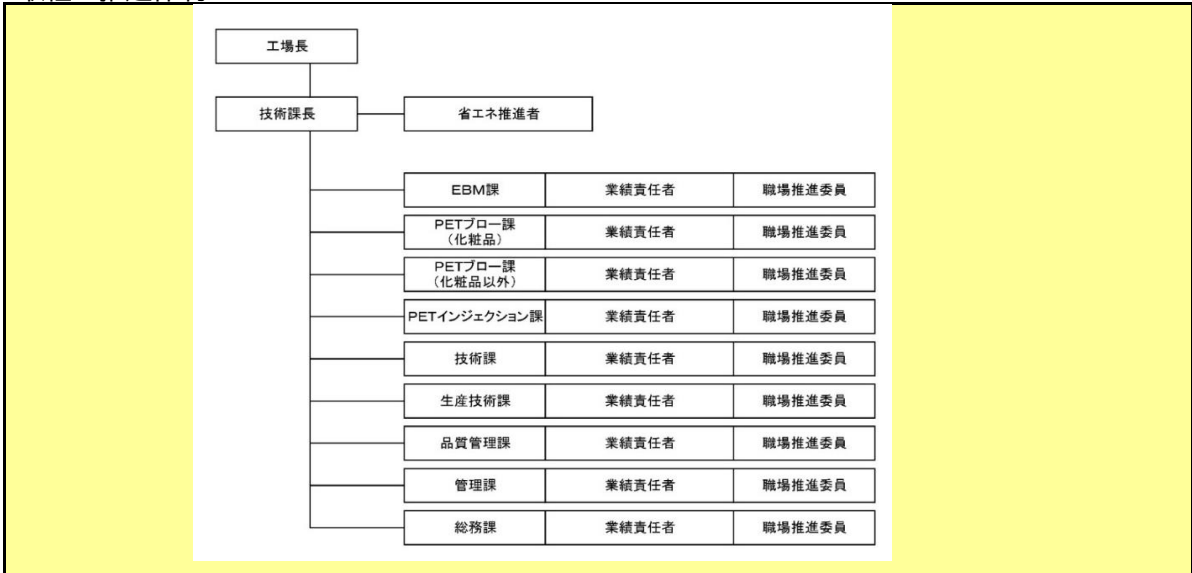
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たち<株吉野工業所 滋賀工場>は、「全ての事業活動の基軸に環境への配慮をおき、ものづくりを通じて社会に貢献する」という全社をあげた理念のもと、製造業として、環境に配慮した製品の供給に努めてまいります。

同時に、私たち<株吉野工業所 滋賀工場>は、地域に根ざした環境保全活動を通じて地域の方々とのパートナーシップを育み、各事業所を拠点として低炭素社会の構築に寄与していきます。

1. 事業活動を通じて、環境負荷を最小限にする仕組みをつくり、環境保全と汚染予防に取り組めます。
 - ①CO₂排出を削減できる製品の提供に努めます。
 - ②省エネルギー・省資源に取り組めます。
 - ③廃棄物の削減と再資源化に取り組めます。
 - ④植樹活動に取り組めます。
2. 事業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
3. 環境保全に関連する法規制を遵守します。
4. この方針を具体化し維持するとともに、全従業員に周知徹底します。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

省エネルギー設備の導入については、昭和58年度から計画的に積極的な取り組みを行っている。

- エアーコンプレッサーの電力量について、エアーの漏れの低減や設定圧力を下げることによる電力の削減
- 外気利用(フリークーリング)による冷凍設備の入替による電力の削減
- 熱源となる装置に保温カバーを取り付けることで、電力の削減
- 樹脂押出機に省エネモーター(インバーター)の設置による電力の削減
- 工場内、事務所、食堂等のLED照明への交換
- 生産ラインの不要運転時、自動停止させる
- 生産工場内に外気を導入し、エアコンの運転電力の削減
- 受電設備の稼動状況に合せた進相コンデンサーの適正運転
- 射出成形機を油圧式から電動式へ入替による電力の削減
- 太陽光発電の導入

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	高圧コンプレッサー用台数制御装置更新	令和6年～令和7年度	2024年9月 完了
2	設備導入	低圧コンプレッサーの集約更新(4台→2台)	令和6年～令和7年度	1台目 2025年2月 完了 2台目 2025年3月 完了
3	設備導入	パッケージエアコン更新(13台)	令和6年～令和7年度	2025年4月 4台完了 2025年5月 5台完了
4	設備導入	空調用チラー更新(大型機4台→小型機8台)	令和6年～令和7年度	2025年4月 完了
5	設備導入	金型用冷温調装置集約更新(4台→3台)	令和6年～令和8年度	継続中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	非エネルギー起源CO ₂	パッケージエアコン更新(2台) R22→R32	令和6年～令和7年度	2024年7月 完了
2	非エネルギー起源CO ₂	金型用冷温調装置更新(1台) R22→R407C	令和6年～令和7年度	継続中
3	非エネルギー起源CO ₂	高圧エアードライヤー更新(2台) R22→R407C	令和6年～令和7年度	2025年6月 完了

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>上記(1)の取り組みにより、以下の数値目標の達成を目指します。</p> $\text{原単位} = \frac{\text{総使用エネルギー(GJ)}}{\text{使用原料(t)}}$ <p>上記式で毎年前年度より1%の削減</p> <p>尚、原単位の考え方は、次の通りです。 温室ガス排出量のもとはエネルギーですので総使用エネルギー(分子)で表し、使用原料を分母として設定しました。</p>	<p>生産設備の新設および空気圧縮機の新設、撤去、台数制御化を実施しました。 台数制御が安定して運用するまでの調整期間が長かった為、電力使用量が増加し、原単位が悪化しました。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(R6)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	19,493	19,567			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	31,440	36,701			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	31,440	36,701			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移		814.300	742.700			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電設備導入	計画中	継続中
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	551 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		(R6)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	652,653	648,310			
上記のうち自家消費量	kWh	652,653	648,310			

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	物流の合理 化	満載輸送、納品先までの距離を考慮した製造工場 の選定	随時実施	計画通り実施
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
				(R6)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	保有車輛の数	台	9	9				
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0	0				
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	SDGs	廃棄量削減への取り組み	随時実施	計画通り実施
2	SDGs	フードロス削減への取り組み	随時実施	計画通り実施
3	SDGs	リサイクル性の向上への取り組み	随時実施	計画通り実施
4	SDGs	石油由来材料の使用削減	随時実施	計画通り実施
5				